

平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 大

上場会社名 共同ピーアール株式会社

コード番号 2436 URL <http://www.kyodo-pr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上村 巍

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 信澤 勝之

TEL 03-3571-5172

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	3,028	△0.7	62	24.2	67	27.1	△2	—
23年12月期第3四半期	3,051	△7.6	50	—	53	—	8	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 5百万円 (△31.3%) 23年12月期第3四半期 8百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	△1.75	—
23年12月期第3四半期	6.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	1,795	1,043	58.1
23年12月期	2,059	1,080	52.5

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 1,043百万円 23年12月期 1,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年12月期	—	15.00	—		
24年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,287	△1.0	170	1.6	176	2.8	55	15.9	45.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	1,260,000 株	23年12月期	1,260,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	30,293 株	23年12月期	20,217 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	1,232,126 株	23年12月期3Q	1,239,783 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年1月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により景気回復の動きが見られたものの、欧州債務問題等の世界経済の不安定化、円高の長期化等により、引き続き先行き不透明なまま推移いたしました。

PR業界につきましては、業種や事業規模を問わず多くの企業、団体、行政機関等のPR活動に対する認知、評価は高まっているものの、不安定な経済環境の中においては、企業の事業や予算の見直しによって、広報やマーケティングに対する予算は抑制傾向にあり、依然厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、多種多様化する顧客ニーズに対応すべく、企画提案力・実行力をさらに高め、新規及び既存クライアントへの営業活動を積極的に行ってまいりました。

その結果、共同ピーアール株式会社においては、ペイドパブリシティが前年同期を上回り、売上に貢献いたしました。一方で、主力であるリテイナーについては、IT業界や観光関連業界に属する新規クライアントの獲得や、既存クライアントからの個別プロジェクトの受注等営業活動は継続的に実を結びましたが、景気低迷による広報予算の削減等により、前年同期に対して売上減少となりました。

連結子会社においては、平成24年7月1日付にて共和ピー・アール株式会社を存続会社とする株式会社共同PRメディアックスの吸収合併を行い、新体制で受注強化を図りました。共和ピー・アール株式会社及び株式会社マンハッタンピープルにおいては、イベントの中止や延期があったものの売上高は順調に推移し、前年同期を上回りました。海外子会社の共同拓信公関顧問（上海）有限公司については、スポット&オプション案件の受注獲得に注力してまいりましたが、受注時期の遅延や日中関係悪化の影響により前年同期に対して減収となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、3,028百万円（前年同期比0.7%減）となりました。損益につきましては、営業利益62百万円（前年同期比24.2%増）、経常利益67百万円（前年同期比27.1%増）と増益となりましたが、四半期純利益は、第1四半期連結累計期間に計上した固定資産売却損及び過年度決算訂正関連費用に加え、投資有価証券評価損を特別損失として計上したことにより、2百万円の四半期純損失（前年同期は8百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,273百万円となり、前連結会計年度末に比べ161百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少55百万円、受取手形及び売掛金の減少106百万円等によるものであります。固定資産は522百万円となり、前連結会計年度末に比べ102百万円減少いたしました。これは主に、固定資産売却等による有形固定資産の減少36百万円、保険積立金の減少52百万円及び繰延税金資産の減少18百万円等によるものであります。

この結果、総資産は1,795百万円となり、前連結会計年度末に比べ263百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は547百万円となり、前連結会計年度末に比べ187百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少96百万円、未払法人税等の減少76百万円等によるものであります。固定負債は204百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円減少いたしました。これは主に、退職給付引当金の減少26百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は752百万円となり、前連結会計年度末に比べ226百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,043百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が7百万円増加したものの、利益剰余金が39百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績は、概ね計画通りに推移しており、現時点において、平成24年8月13日に公表した「連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の業績予想から変更はありません。

なお、予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第2四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	530,026	474,588
受取手形及び売掛金	766,604	660,000
未成業務支出金	85,090	74,520
その他	59,267	67,662
貸倒引当金	△6,370	△3,662
流動資産合計	1,434,619	1,273,109
固定資産		
有形固定資産	183,173	146,195
無形固定資産		
その他	9,977	4,691
無形固定資産合計	9,977	4,691
投資その他の資産		
破産更生債権等	183,547	181,452
その他	431,579	371,703
貸倒引当金	△183,547	△181,452
投資その他の資産合計	431,579	371,703
固定資産合計	624,730	522,590
繰延資産	17	—
資産合計	2,059,367	1,795,699
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	245,090	148,939
短期借入金	200,000	171,600
未払法人税等	79,727	2,952
その他	209,909	223,943
流動負債合計	734,728	547,435
固定負債		
退職給付引当金	179,067	152,438
役員退職慰労引当金	65,099	52,258
固定負債合計	244,167	204,696
負債合計	978,895	752,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	419,900	419,900
資本剰余金	360,655	360,655
利益剰余金	307,658	268,454
自己株式	△10,452	△16,042
株主資本合計	1,077,760	1,032,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,307	9,289
為替換算調整勘定	1,403	1,310
その他の包括利益累計額合計	2,711	10,600
純資産合計	1,080,471	1,043,567
負債純資産合計	2,059,367	1,795,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	3,051,099	3,028,985
売上原価	1,101,729	1,130,158
売上総利益	1,949,370	1,898,827
販売費及び一般管理費	1,898,829	1,836,036
営業利益	50,540	62,790
営業外収益		
受取利息	175	88
受取配当金	320	277
受取賃貸料	3,597	2,678
保険差益	1,479	—
保険解約返戻金	906	2,780
その他	1,372	1,457
営業外収益合計	7,851	7,283
営業外費用		
支払利息	3,180	1,160
売上割引	267	55
為替差損	1,451	836
その他	13	35
営業外費用合計	4,913	2,088
経常利益	53,478	67,986
特別利益		
固定資産売却益	—	30
特別利益合計	—	30
特別損失		
固定資産売却損	—	10,529
固定資産除却損	63	36
投資有価証券評価損	—	5,397
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,646	—
過年度決算訂正関連費用	—	41,580
特別損失合計	9,710	57,543
税金等調整前四半期純利益	43,768	10,473
法人税、住民税及び事業税	28,428	1,281
法人税等調整額	7,316	11,353
法人税等合計	35,744	12,634
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,024	△2,161

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,024	△2,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	249	7,981
為替換算調整勘定	58	△92
その他の包括利益合計	307	7,889
四半期包括利益	8,332	5,727
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,332	5,727

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。